

詳しい内容は、電子版広報(市ホームページ内)・各担当課・各施設などで確認してください。
※電子版広報の検索窓「広報IDでさがす」にID(広報ID)を入力するとスムーズに確認ができます

生き生きシニアの健康運動教室(第1期) ～月曜日和木曜日は一緒に健康促進～

体力の維持や健康促進を目的に講師の指導の下、ストレッチ体操や軽度の運動をゆっくりと行います。

時5/25～6/25の月・木曜日10:00～11:00(全10回)

対定60歳以上・30人※先着

¥4,000円

所申問4/1(水)から電話で申し込み後、
4/20(月)までに、参加費を、福山通運
ローズアリーナ(☎927-9912)へ
ID146107



あんま・マッサージ・指圧・はり・きゅうの 施術受療助成券を交付します

あんま・マッサージ・指圧・はり・きゅうの施術受療助成券の1,000円券を6枚交付します。※年度途中で交付対象になる場合は対象となった月によって交付枚数が6枚より少なくなります(1回の施術で2枚まで使用可。再交付不可)

対市内に住所がある、満75歳以上の人および後期高齢者医療被保険者

申問印鑑と後期高齢者医療被保険者証など住所・名前・生年月日が分かるものを、直接、高齢者支援課(☎928-1064)、松永・北部・東部・神辺保健福祉課、荻・芦田・加茂・内海・新市・沼隈支所、水呑・熊野分室、山野分所へ
ID173710

西南部地域包括支援サブセンター内海・沼隈を 設置します

～引き続き高齢者の皆さんを地域でサポート～

内海・沼隈地域における地域包括支援センターは、これまでサブセンター内海とサブセンター沼隈、サブセンター山南で業務を行っていましたが、4/1からこれらのサブセンターを統合し、「サブセンター内海・沼隈」を設置します。

サブセンター内海とサブセンター沼隈、サブセンター山南は「ランチ(取次窓口)」となり、サブセンター内海・沼隈に取り次ぐ窓口として機能します。

■今年度以降の西南部地域包括支援センター

センター名	電話番号
西南部地域包括支援センター	☎933-6272
西南部地域包括支援サブセンター柳津	☎933-9898
西南部地域包括支援サブセンター今津	☎933-3399
西南部地域包括支援サブセンター内海・沼隈	☎965-6702
ランチ(取次窓口)	内海 ☎986-2400
	沼隈 ☎987-0555
	山南 ☎988-1611

※担当地域(小学校区)…神村、本郷、遺芳丘、松永、柳津、金江、藤江、内浦、内海、能登原、千年、常石、山南

問高齢者支援課(☎928-1065)

ID175810



誰もがいつまでも毎日を
生き生きと過ごせるよう、
お薦め情報を紹介します。

生活だより

70歳以上のドライバーの皆さん 運転免許更新時の手続きには注意してください

皆さん知っていますか。運転免許を更新するとき、70～74歳の人は「高齢者講習」を、75歳以上の人は「認知機能検査」と「高齢者講習」を有効期間満了日の前6カ月以内に受けなければいけません。県公安委員会では運転免許証の住所に次のとおり郵送で通知しているので、届いたらすぐに予約をしてください。予約できる場所は通知書に書いてあります。※誕生日の約40日前に届く「更新連絡書」を受け取ってからでは予約がいっぱいで更新に間に合わない場合があります

通知内容

70～74歳の入 講習連絡書(有効期間満了日の約6カ月前に郵送)

75歳以上の入 認知機能検査連絡書(有効期間満了日の約7カ月前に郵送)、講習等連絡書(認知機能検査受検後の約2週間後に郵送)

注意してください

講習を受けていなければ更新の手続きができません。更新期間の延長もできません。家族や近所の70歳以上のドライバーに「通知書が届いたらすぐに予約せんといけんよ」と伝えてください。期間内に講習を受けて自分の運転を再確認し、安全運転を心掛けてください。

問市民生活課(☎928-1077)、県運転免許センター講習係(☎082-228-0110) ID175883



「認知症高齢者等の支援に係る相互連携に関する協定」を締結

3月3日、福山東警察署・福山北警察署・福山西警察署と連携協定を締結しました。

今後より一層、相互に連携・協力して支援を効果的に行う体制を整備していくことで、認知症の人と家族に優しい地域づくりに取り組んでいきます。

問高齢者支援課(☎928-1065) ID177951



家族介護用品券と 家族介護慰労金の支給

■家族介護用品券の支給

市の登録店で介護用品を購入できる用品券を支給します。対象は紙おむつや尿とりパッドその他の排泄助に要する消耗品、使い捨て手袋、清拭剤、ドライシャンプーです。

▽支給額…年間最大7万5,000円※年3回に分けて交付。1回の交付は最大4カ月分2万5,000円

対在宅で重度要介護者(要介護4・5またはこれに相当)を介護している同居の家族(介護者)

※要介護者・介護者ともに市民税非課税世帯であること

■家族介護慰労金の支給

▽支給額…年額10万円

対介護サービスを利用していない重度要介護者(要介護4・5またはこれに相当)を介護している同居の家族(介護者)

※要介護者・介護者ともに市民税非課税世帯で、通算7日以内の短期入所(ショートステイ)を除き、介護保険サービスを利用せずに1年以上在宅であること(通算90日以上)の入院があるときは入院日数を在宅介護期間から除く)

申問介護保険課(☎928-1166)、松永・北部・東部・神辺保健福祉課、新市・沼隈支所保健福祉担当

ID175543

統合失調症家族交流会

時4/15(水)13:30～15:30

所保健センター(福山すこやかセンター東館)

内統合失調症の人の家族がお互いの悩みを話し病気を理解するための交流会※初参加は連絡が必要

問健康推進課(☎928-3421) ID175701

スポーツをしよう

時4/10・24・5/8・22・6/12・26(金)15:00～16:00

内フライングディスクなどのスポーツ

対障がい者手帳を持っている人、支援者、障がい者スポーツに関心がある人

定各20人※先着

申電話・FAXまたは市スポーツ協会HPのシステムから

所申問障害者体育センター(☎FAX 931-1833) ID174403

障がい者など日常生活用具費の 品目追加

埋込型人工喉頭用人工鼻の助成を開始します。

対音声機能または言語機能障がいの手帳の所持者で、常時埋込型の人工喉頭を使用している人

問障がい福祉課(☎928-1063 FAX 928-1730) ID175874

福祉



社会体験活動プログラムを行います ～青少年育成自立支援事業～

時4/10(金)～来年3/19(金)のおおむね毎週金曜日※一日のみの参加も可。見学可

所イコールふくやま(エフピコRiM地下2階)など

内創作活動やボランティア活動、職場体験など

対社会への一歩を踏み出したい市内在住のおおむね15～39歳の人

申問青少年・女性活躍推進課(☎928-1046)、ふくやまふれ愛ランド(☎952-1177)

ID175876



読み物コラム

歴史散歩

No.320

干拓の守護神

東深津町の塩崎神社

1644(正保元)年、水野勝成は王子山沖から手城の梶島山まで一直線に干拓のための潮止め堤防(干間土手)普請を始めますが、大潮や防風などで堤防が決壊し普請はたびたび中断します。

普請の中止も考えますが、深津村(現東深津町・西深津町)の長老から勧められてオノ尾(現塩崎神社西側の三重山)の大明神に安全祈願したところ決壊はなくなりました。1646(正保3)年、



勝成は干拓の成功を喜んで大明神を麓に降ろし、塩崎大明神として塩崎神社に祀りました。塩崎神社には勝成を祀る聡敏神社があります。この神社は勝成と深津村の縁をしのんで両社八幡宮(福山八幡宮)にある聡敏神社から分社されたものです。

塩崎神社の催しの一つに深津時代行列があります。かつて水野家参勤交代の行列を先導した奴は深津村から集められました。その奴姿の勇壮さを称賛した勝成は、その後の参勤交代には深津村に呼びをかけたといわれています。その縁で廃藩置県後の明治時代初期、福山城内にあった行列の装備一式は深津村に払い下げられ、戦前から大名行列が再現されました。

ID177272



詳しい内容は、電子版広報(市ホームページ内)・各担当課・各施設などで確認してください。
※電子版広報の検索窓「広報IDでさがす」にID(広報ID)を入力するとスムーズに確認ができます

妊娠・出産・子育てをサポート！ 子育て支援アプリ「あのねナビ」

子育て情報を掲載している市HPと連動して妊娠・子育て期に合ったお知らせや地域のイベント情報などを届けます。予防接種日のお知らせ機能もあるので母子健康手帳と併せて活用してください。子どもの成長と日々の思い出と一緒に記録することもできます。 ID179365

アプリは
こちらから↓



ネウボラ 通信

福山ネウボラでは、妊娠から出産・子育てまでを切れ目なくサポート。市内に子育てに関する相談窓口「あのね」を開設しています。相談窓口についてはネウボラ推進課(☎928-1252)に問い合わせてください。

新型コロナウイルス感染症の国内での感染状況により、中止・延期になる場合があります。注意してください。

ネウボラ相談窓口「あのね」の 場所が4月から変わります

妊娠期から子育て期の「どうしよう?」を相談してください。

愛称	新 ところ・問い合わせ	旧
あのね ふくやま	市役所本庁舎7階 ネウボラ推進課内 ☎928-1357	あのね すこやか センター
あのね伊勢丘 こども園	伊勢丘六丁目6番1号 ☎940-6655	あのね 蔵王保育所

「子育て支援ルーム」も伊勢丘こども園に変更となります。

※詳しくは電子版広報に掲載
問ネウボラ推進課(☎928-1252)
ID175996

3歳児健康診査を受けましょう

3歳児健康診査は法律で定められている大切な健診です。満4歳になるまで受診することができます。

本市では、3歳6カ月以降に受診ができるよう、健診予定日の2カ月前に郵送で個別通知をしています。

※転入などで本市の受診票がない場合や通知が届かない場合は問い合わせください
問ネウボラ推進課(☎928-1252)
ID175693

松永健康スポーツセンターの催し

申市スポーツ協会HPのシステムから
問同センター(☎934-7717)

■ママとベビーのプール遊び

時5/9(土)10:30~11:10

所松永健康スポーツセンター

対生後6カ月から3歳まで子どもと母親

定20組※先着

¥1,000円 ID179363

■ベビーとママのふれあいリトミック

時5/14・21・28(木)10:45~11:45

所松永コミュニティセンター

対生後2カ月からハイハイまでの赤ちゃんとも母親

定各15組※先着

¥2,100円 ID179364

児童扶養手当額が変わります

物価の変動などにより毎年額が改正され、4月分から次のとおり変更になります。変更後の手当が最初に支給されるのは5月です。

対象	全部支給	一部支給
第1子	4万3,160円	4万3,150円~1万180円
第2子	1万190円	1万180円~ 5,100円
第3子	6,110円	6,100円~ 3,060円

問ネウボラ推進課(☎928-1070)
ID175684

今月の 「あのね」生活リズムを 整えましょう！

身体の中には、生活リズムの時計があるといわれています。規則正しい時計のリズムは健康な身体をつくります。

4月は新年度になり生活リズムが乱れがちになる時期です。朝早くカーテンを開けて太陽の光に当たると、体内時計がリセットされ規則正しい生活リズムにつながります。

子どもと一緒に正しい生活リズムを心掛けましょう。

問ネウボラ推進課(☎928-1252) ID175999

食物アレルギー疾患相談

時4/9(木)9:00~12:00

所保健センター(福山すこやかセンター東館)

対食物アレルギー疾患に不安がある乳幼児の家族

申問健康推進課(☎928-3421)

ID175190

離乳食講習会

時4/15(水)10:00~11:45、13:30~15:15

所福山すこやかセンター

対4~8カ月の乳児の保護者

▽持参…母子健康手帳、筆記用具

問健康推進課(☎928-3421)、松永(☎930-0414)・北部(☎976-1231)・東部(☎940-2567)・神辺(☎962-5055)保健福祉課、沼隈支所保健福祉担当(☎980-7704)

ID175189

キッズランドRiM

時4/16(木)11:00~12:00

所スカイホール(エフピコRiM9階)

内春だよ!まきばの合唱団

対未入所(園)の子どもと保護者

問ふくやま子育て応援センター(☎932-7284) ID176785

4月 8・9カ月の赤ちゃん健康相談

時9:30~11:00

内身体計測、保健師・栄養士・歯科衛生士による相談

※★印は司書による絵本の
選び方や読み聞かせ方な
ども紹介
ID175188



ふくやまニュース

市政の動きやまちの話題を紹介します。

世界バラ会議福山大会の誘致活動が高く評価

国際会議誘致・開催貢献賞 (誘致の部)を受賞！

2024年に開催が決まっている「第20回世界バラ会議福山大会2024」が創意工夫により効果的な誘致に成功した国際会議として「2019年度日本政府観光局(JNTO)国際会議誘致・開催貢献賞」(誘致の部)を、2月26日に受賞しました。この受賞を励みに、福山のばらのまちづくりの歴史や取り組みを国内外に発信していきます。 ID177854



「働きたい・住みたいまち 福山」の魅力発信をミッションとして活動

新たな「地域おこし協力隊員」が 着任

都市地域から福山市に移住し、地域協力活動を行いながら定住をめざす地域おこし協力隊員として木下ゆーきさんが4月1日に着任します。SNS総フォロワー数が約16万人の「子育てインフルエンサー」としての独自の視点と情報発信力で、若者や子育て世代にとって「働きたい・住みたいまち」となるよう、まちの満足度や魅力向上を図ります。

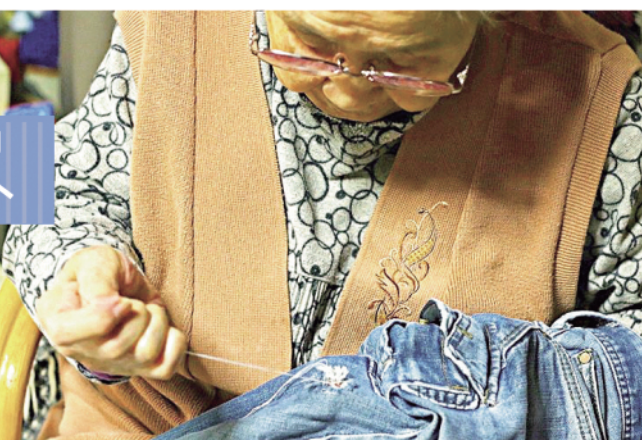
ID178965



世界から応募があった1,015本の中から選ばれました

日本遺産 鞆の浦のPR動画が ベストフィルムを受賞

2月28日、第2回日本国際観光映像祭の受賞作品が発表され、日本遺産 鞆の浦のPR動画「TOMONOURA JAPAN HERITAGE」が、国際部門のTourism Products部門で1位(ベストフィルム)を獲得しました。動画は江戸時代の情緒が残る町並みに現在の生活が息づく鞆の浦の魅力をゆったりとしたテンポで紹介しています。市HPに掲載しているので、見てください。 ID178820



写真・イラスト・川柳の力作が勢ぞろい

備中備後デニムコンテスト2019 受賞作品決定！

本市は国産デニムの一大産地です。デニムに興味をもち、楽しみ、触れてもらうきっかけとして行った「備中備後デニムコンテスト2019」。応募があった2,979件の中から写真・イラスト・川柳の3部門で受賞作品を決定しました。※受賞作品は「同コンテスト2019」HPに掲載 ID178285 (写真は写真部門の最優秀賞)

メキシコを相手国としたホストタウンの情報発信

優良情報発信賞 SNS賞を受賞

2月22日、内閣官房から優良情報発信賞 SNS賞の表彰を受けました。合宿に来たメキシコ選手団に写真で応援の気持ちと笑顔を届ける「¡Viva México!(ビバメヒコ)声を届けるプロジェクト」や、合宿中のフェイスブックでの精力的な情報発信などが評価されました。 ID178802



地域に根差した健康づくりを推進

健康増進に関する連携協定を 締結

3月16日、株式会社ファーマシと「健康増進に関する連携協定」の締結式を行いました。この協定は、地域に根差した健康増進と健康寿命の延伸を共に取り組むことが目的です。今後は、薬剤師や管理栄養士などの専門性の高い人材を生かし、フレイル予防や健康づくりの普及啓発などの取り組みを一緒に行っていきます。 ID178541



つながる 備後圏域

福山市を連携中枢都市とする6市2町からなる備後圏域。
備後圏域全体で取り組む事業や各市町のイベントを紹介します。



情報発信課 ☎928-1003 ID178688

基礎知識を講義と実技で楽しく学ぶ

旬の野菜作り入門教室

【時内】4/21(火)果菜類の植え付けと
土づくり、5/19(火)果菜類の整
枝と病害虫防除、6/16(火)果菜
類の管理

※いずれも9:30~12:00(全3回)

【所】園芸センター

【対定】①市内在住の人・40人、②本市
を除く備後圏域の市町に在住の
人・20人 ※先着

【申問】4/17(金)までに、地産地消推
進課 ☎928-1242へ

ID176135



出かけよう GO BINGO

出会いの季節です

尾道市

夜間景観ライトアップ

【時】日没~22:00ごろ

【所】千光寺新道、西國寺、天寧寺、
持光寺、宝土寺、浄土寺

【問】尾道市観光課

(☎0848-38-9184)



神石高原町

帝釈峡湖水開き

【時】4/29(水)10:00~16:00

【所】帝釈峡神龍湖畔

【問】帝釈峡観光協会

(☎0847-86-0611)



広報「ふくやま」プレゼント付き読者アンケート

アンケート回答者の中から抽選で、すてきなばらグッズや新しくばらグッズに認定されたばら塩アイスクリーム、ダマスクローズアイスクリームの商品券などを詰め合わせた「ばらグッズ®お楽しみセット」の引換券を3人にプレゼントします。はがきに住所・名前・年齢・性別・電話番号と、アンケートの回答を記入して送付してください。電子版広報からも応募できます(質問事項は異なります)。

【アンケート】

広報紙「ふくやま」について、次の質問に該当する番号などを記載してください。

1. 全体的内容についての満足度

①満足 ②やや満足 ③やや不満 ④不満

2. 特集についての満足度

①満足 ②やや満足 ③やや不満 ④不満

3. 良かった内容のコーナー名()

4. ページ数 ①多い ②ちょうどよい ③少ない

5. 文字の大きさ ①大きい ②ちょうどよい ③小さい

6. デザイン ①読みやすい ②読みにくい

7. 情報量 ①多い ②ちょうどよい ③少ない

【応募先】〒720-8501 市役所本庁舎内 情報発信課(広報担当)

【応募締め切り日】4/28(火)(必着)

応募は市内在住の人で、はがきか電子版広報のどちらかで1人1回限りです。当選者の発表は引換券の発送(5月上旬ごろ)をもって代えます。当選者は引換券を持参して引き換え場所でプレゼントと交換してください。個人情報(引換券の発送と広報「ふくやま」充実のためにのみ利用します。 ☎情報発信課 ☎928-1003 ID174804



【ばらグッズ®お楽しみセット】
提供者：ばらグッズふくやまフレンズ
☎080-1934-5755
引き換え場所：情報発信課(市役所本庁舎内)

プレゼント
提供事業者
募集中!

2019 FUKUYAMA BRAND 福山ブランド

人工羽毛素材(素材・技術部門)



人工羽毛とは天然素材である「ダウン」の構造を人工的に再現した新しい素材です。

一見すると羽毛のようですが、実は切れ目がなく一続き。これまで誰も作ることがなかった画期的な「人工羽毛」を初めて創り出したのは、本市で85年続く寝具メーカー「イシケン」です。

「クラブウ(倉敷紡績株式会社)」と共同開発した人工羽毛素材「エシカルダウン」は羽毛の軽さや暖かさを再現し、ホコリが出にくく、かつ家庭で洗濯できる驚きの新素材です。空気のように軽くふわふわで扱いやすい。世界がうらやむ新素材が本市から誕生しました。

【イシケン株式会社】

駅家町上山守244 ☎976-1145

販売場所：オンラインストアなど(寝具)

☎情報発信課 ☎928-1135 ID175850



福山市の魅力やニュースを発信中

【広報テレビ】※手話・字幕スーパーあり

【ピース！ピース！ふくやま】RCC(3ch)

毎週日曜日11:24~

再放送 毎週月曜日25:45~

New!

【広報ラジオ】エフエムふくやま(77.7MHz)

【広報ふくやまピックアップ】

毎週火曜日10:12ごろ~(10分間)

【枝広市長のほっと福山】

毎月第1木曜日放送17:45ごろ~(10分間)

【メール配信サービス】

安心・安全情報など暮らしに役立つ情報を配信

https://service.sugumail.com/fukuyama-city/

広報アプリ

いつでもどこでも
広報紙が読める
アプリ「マチイロ」



公式SNS

フェイスブック
Facebook
@fukuyama.city



ツイッター

Twitter
@cityfukuyama

インスタグラム

Instagram
@fukuyama_city



広報「ふくやま」の記事内容に関する 問い合わせFAX

情報発信課 FAX 931-2056

福山市民憲章

- 1 心に太陽をもち 胸をはって元気に働きましょう
- 1 小さな親切を 勇気をもって行いましょう
- 1 きまりを守り よい習慣をつくりましょう
- 1 子どもたちのために 明るい家庭と美しい町をつくりましょう
- 1 文化を育て 健康で平和な社会を築きましょう
- 1 人権を尊重し 差別のない人間関係をつくりましょう